

3.4

神戸医療産業都市の現状と産業化への課題を聞く

神戸商工会議所×神戸医療産業都市シンポジウム

構想開始から25年以上が経過し、国内最大級のバイオメディカルクラスターへと成長を遂げた神戸医療産業都市のさらなる発展に向け、神戸市と共催でシンポジウムを開催した。

(公財)神戸医療産業都市推進機構会長の家次恒氏が開会挨拶を務め、医療産業都市のこれまでの歩みの振り返りとともに、産官学医の連携強化による産業化の加速に期待を寄せた。

第1部の基調講演では、同機構理事長の成宮周氏が登壇し、医療産業都市で進む先進事例と同機構の支援体制を紹介した。成宮氏は、「創業の担い手は大手の自社研究開発

からスタートアップへ移行している」と解説し、神戸だからこそ実現可能なスタートアップ支援の体制整備を呼びかけた。

第2部のセミナーでは、神戸大学副学長の福本巧氏と八十島プロシード(株)メディカル事業部責任者の久保拓也氏が登壇し、企業や大学における医療機器開発の取り組みと課題を紹介した。

閉会挨拶で、川崎会頭は、「神戸医療産業都市で展開されるプロジェクトを広く共有することが重要」と述べ、関係機関の連携と活発な情報発信・交流に期待を寄せた。



地域政策部



2.18 最新のオープンイノベーション施設を視察

CO-CREATION PARK KAWARUBA・SHIBUYA QWS視察会



新事業・イノベーション創出委員会は視察会を開催し、2024年11月に川崎重工業(株)が東京・羽田に開設したソーシャルイノベーション共創拠点「CO-CREATION PARK KAWARUBA」を訪問した。川崎重工業(株)の武井啓氏より施設概要や事業テーマ、ロボットフレンドリーな環境づくり、企業のラボ活用について説明を受けた。

その後、東急・JR東日本・東京メトロが設立したオープンイノベーション施設「SHIBUYA QWS」を訪問し、新規事業創出や社会課題解決に向けて、世代や専門領域を超えた多様な人々が対話を行う取り組みについて説明を受けた。

産業部産業振興チーム

2.18 効果的な求人票の作成方法を学ぶ

低予算でも大企業に勝てる求人票のつくりかた



中小企業の人手不足の解消に向けた取り組みとして、人事の肩(株)代表取締役の桜井透氏を講師に迎え、効果的な求人票の作成方法を学ぶセミナーを開催した。

桜井氏は、採用活動における戦略的視点として、適切なペルソナの設定や人が集団に入りたい8つの誘因などを紹介。求人票の書き方を学ぶワークショップでは、自社の特徴やターゲットなどを的確に伝え、ミスマッチを防ぐためのポイントなどを解説した。

参加者からは、「求人票の書き方が明確になった」「採用に活かせるヒントが得られた」などの声が聞かれた。

中央支部

2.20

仕事の進め方を見直し 改善に繋げるヒントを学ぶ

若手・中堅社員に必須の「仕事力」習得セミナー



プロとしての意識づけを行い、効果的なコミュニケーション方法などを習得するため、EMIコンサルティング代表の福井充雄氏を講師に迎え、セミナーを開催した。

福井氏は、「先行き不透明な時代だからこそ、会社に必要とされる人材にならないといけない。そのためには社会人基礎力を身につけた上で、先読みする力を習得すべき」と強調した。

参加者からは、「自分は既にできていると思っていたが、業務の進め方などで改善点を見つけることができた」との声が聞かれた。

会員事業部事業推進チーム

2.21

補助金を活用した 脱炭素対策について学ぶ

脱炭素対策と企業メリットセミナー



次世代産業委員会は、補助金活用も含めた企業の脱炭素化に向けたプロセスを学ぶセミナーを開催した。

脱炭素ロードマップの策定支援で豊富な実績をもつ(一社)環境エネルギー事業協会代表理事の植杉昌敏氏が登壇。「サプライチェーンでのCO₂削減の動きが加速し、中小企業への情報開示と削減要請が増加している。脱炭素の取り組みは今後の事業活動における重要課題」と解説し、具体的な計画策定手法の事例を紹介した。

続いて、環境省近畿地方環境事務所専門官の藤井紗菜氏が脱炭素分野の補助金などを紹介し活用を呼びかけた。

産業部産業振興チーム

2.21 「元祖ぎょうざ苑」社長が語る 挑戦と再起の物語

KCCI創業塾 特別講演会



創業者や創業間もない事業者を支援するため、(株)Dumplin代表取締役の頃末灯留氏を講師に迎えて講演会を開催した。

頃末氏は、自身の経験から経営における苦悩や逆境を克服した秘話を紹介。加えて、ブランディングやSNS活用などマーケティングに関する実践的なノウハウを解説した。参加者からは、「徹底的な泥臭さと継続することの大切さを実感した」「ブランディングにはストーリーが不可欠だと理解できた」などの声が聞かれた。

講演後には交流会を実施し、参加者同士の情報交換が活発に行われた。

中央支部

3.4 「食」から社員の健康と健康経営に取り組む

スポーツ産業懇話会 第17回特別公開セミナー



神戸スポーツ産業懇話会は、社員の健康管理を経営的な視点で捉えて組織の活性化や企業価値の向上につなげる「健康経営」について学びを深めるセミナーを開催した。

今回は健康の源である「食と栄養」をテーマに設定。神戸女子大学准教授で管理栄養士の坂元美子氏が仕事で結果を出すための最適な食事法について解説した。

また、特別講演として、連続テレビ小説「おむすび」の演出を担当したNHK大阪放送局ディレクターの大野陽平氏が登壇。番組制作の舞台裏を紹介するとともに、食と栄養の大切さなどドラマに込めた思いを語った。

産業部産業振興チーム